



第1回 関東U-15フットサル選抜大会 実施要項

- 1 名称 第1回 関東U-15フットサル選抜大会
- 2 主催 一般社団法人関東サッカー協会・関東フットサル連盟
- 3 協力 一般財団法人日本フットサル連盟
- 4 協賛 PENALTY/株式会社ウインスポーツ
- 5 主管 関東フットサル連盟ユース専門委員会・埼玉県フットサル連盟
- 6 期日 2023年8月16日(水)
- 7 会場 ウイング・ハット春日部
- 8 参加資格
 - (1) 2023年度一般財団法人日本フットサル連盟(以下、「日本連盟」とする。)に加盟承認された都県フットサル連盟の選出チームであること。
 - (2) 参加チームは、前号の都県フットサル連盟に加盟するチーム2チーム以上から選抜された選手により構成されたチーム(以下、選抜チームとする。)、もしくは日本連盟に加盟承認された単独チームであること。
 - (3) 第1項のチームに登録された選手であること。
 - (4) 第1項のチームに登録された選手は、公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「サッカー2種または3種」、「フットサル1種、2種または3種」の種別で加盟登録されたチームに所属する2008年4月2日以降、2012年4月1日以前に生まれた選手であること。
 - (5) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (6) 選手登録人数は、7名以上 20名までとし、役員は1名以上(監督)8名までとする。
 - (7) 外国籍選手は1チームあたり3人までの登録を認める。
 - (8) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (9) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
- 8 参加チームとその数
 - (1) 参加チーム数は、7チームとする。(1都6県)
- 9 競技形式
 - (1) 3チームグループリーグ及び4チームトーナメント後、決勝戦を実施し、優勝以下順位を決定する。
 - (2) グループリーグ2位チームおよびトーナメント準決勝敗者による3位決定戦を行う。
 - (3) トーナメント初戦敗退チームに関しては、敗退チーム同士による5位決定戦を行う。
 - (4) グループリーグ3位チームおよびトーナメント初戦敗退チームによる交流戦を行う。
 - (5) グループリーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、不戦敗-1とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ア) 当該チーム間の対戦成績
 - イ) 当該チーム間の得失点差
 - ウ) 当該チーム間の総得点数
 - エ) グループ内での総得失点差
 - オ) グループ内での総得点数
 - カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - ① イエローカード1枚 1ポイント
 - ② イエローカード2枚によるレッドカード 3ポイント
 - ③ レッドカード1枚 3ポイント
 - ④ イエローカード1枚に続くレッドカード 4ポイント
 - キ) 抽選
 - ※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。
 - (6) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点5点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。

10 競技規定

大会実施年度の日本協会フットサル競技規則に則る。
但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチ
原則として、36m×18mとする。
- (2) ボール
試合球：PENALTY製 フットサルボール/4号球(PE0740)
- (3) 競技者の数
 - ① 交代要員の数：9名以内
 - ② ベンチに入ることができる人数：14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム：
 - ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ウ) フィールドプレーヤーとして登録された選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
 - オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
 - キ) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - コ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとし、パンツに選手番号がある場合は、必ずトラウザーにも、選手番号を付けることとする。タイツの使用は認めない。
 - サ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、エントリー受付以降の変更は認めない。
 - シ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。
 - ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。
 - ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色(2色)のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (5) 試合時間
 - ① 30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- (6) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
 - ① グループリーグ：引き分けとする。
 - ② トーナメント戦、決勝戦、5位決定戦、3位決定戦：
PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (7) 一方のチームの責に帰すべき事由により、試合開催不能又は中止となった場合(不戦敗等)帰責事由のあるチームは 0 対 5 で敗戦したとみなす。
- (8) チーム役員については、事前に大会登録されている最大8名の中から5名を越えないチーム役員が、試合登録され、ベンチに入ることが認められる。
- (9) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (10) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

11 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル部会規律フェアプレー委員長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

12 表彰

優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。

13 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、関東フットサル連盟フェアプレー規律委員会に諮り、その選手またはチームの処分を決定する。
- (2) 各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。但し大会日第一試合のMCMについては、この限りではない。遅刻についての判定は、1項により決定する。
- (3) 傷病手当については、救急車の手配は行すが、その後については、チームの責任において処置をすること。
- (4) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て関東フットサル連盟に帰属する。また、肖像権等の使用は、前記フットサル連盟の承認を必要とする。なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
※観戦者の撮影は禁止とする。参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画1台・写真1台を限度にスタンドにて行える。
- (5) 本大会は施設の新型コロナウイルス感染予防対策に準じて行う事とする。
- (6) その他の注意事項については別途大会運営要項に定める。